

# 第三中学校・第十中学校統合委員会 要点記録

## 第14回

開催日時	平成29年7月13日(木) 午後6時40分～8時15分	
開催場所	第十中学校 ガイダンスルーム	
出席者	委員	岸哲也、神山知明、山口竜弥、八束重宣、岡本秀子、佐藤志保、中村美恵、河野千枝、佐々木直巳、村上昌子、澤野ゆり、小田嶋歩、野澤菊枝、植田恵美子、前澤芳子、伊藤由香里、荻野嘉彦、前田純子、齊藤久、弓田豊、三保谷浩貴、辻成一郎、板垣淑子、石原千鶴 (敬称略、順不同)
	事務局	学校再編担当、子ども教育施設担当
会議次第	<b>【報告】</b> 1 統合委員会委員の委嘱について 2 中野区立学校設置条例の一部を改正する条例について(口頭報告) 3 第三中学校・第十中学校の統合に伴う就学手続き等の説明会について 4 学校再編校に係る改修工事予定について 5 標準服等の検討状況について <b>【議事】</b> 1 校章デザインの検討について 2 その他	

### 第14回 第三中学校・第十中学校統合委員会 会議要旨

#### 1 開会

##### 委員長

それでは、第14回学校統合委員会を開会する。本日、傍聴希望者はいない。報告(1)統合委員会委員の委嘱について、事務局の報告を求める。

##### 報告(1) 統合委員会委員の委嘱について

##### 事務局

町会・自治会推薦の委員に変更があったので報告する。

(新委員)

岡本秀子委員(小淀西町会)

- ・新委員の自己紹介

##### 報告(2) 中野区立学校設置条例の一部を改正する条例について

委員長

報告（２）中野区立学校設置条例の一部を改正する条例について、事務局の報告を求める。

■事務局より報告（口頭報告）

6月の区議会第2回定例会で同条例が可決・成立し、平成30年4月1日に中野東中学校が開校することが正式に決定した。また「中野区立学校通学区域に関する規則の一部改正」についても教育委員会で議決され、第十中学校の通学区域の一部が平成30年4月1日から第二中学校の通学区域に変更されることが正式に決定した。

委員長

今の報告に関して意見・質問等あるか。ないようであれば、次の報告に移る。

報告（３）第三中学校・第十中学校の統合に伴う就学手続き等の説明会について

委員長

報告（３）第三中学校・第十中学校の統合に伴う就学手続き等の説明会について、事務局の報告を求める。

■資料「学校再編に伴う就学手続き及び学校指定品の支給等について」報告

○開催日時 7月8日（土） 午前9時30分～（第十中学校）、午前11時30分～（第三中学校）

○参加者 保護者55名（第十中学校）、保護者45名（第三中学校）

※第三中学校・第十中学校の在校生（1・2年生）の保護者を対象に、中野東中学校への就学手続き及び学校指定品の支給等について説明した。

委員長

今の報告に関して意見・質問等あるか。ないようであれば、次の報告に移る。

報告（４）学校再編校に係る改修工事予定について

委員長

報告（４）学校再編校に係る改修工事予定について、事務局の報告を求める。

■資料「学校再編校に係る改修工事予定について」報告

○学校名 現第三中学校（平成30～32年度 中野東中学校校舎）

○工事予定期間 7/15～9/20

○工事概要 普通教室の整備、普通教室改修（床・壁）、特別教室改修（壁・天井）、会議室改修（床・壁・天井）、給食室改修（床・壁・天井）、プール更衣室改修（床・壁・天井）、階段改修（床）、屋上・外壁防水改修

事務局

来年度より統合新校校舎として使用する第三中学校について、今年度の夏季休業期間に校舎改修工事を行う。工事予定期間は7月15日から9月20日までである。原則、9月に工事を行う予定はないが、屋上・外壁防水改修を行うため、雨天時等の予備日として工事予定期間を設けている。予備日を使用する場合は、土日に作業を行うなど、学校教育に支障が無いよう配慮する。

委員長

今の報告に関して意見・質問等あるか。

委員

第十中学校に和太鼓部があるが、騒音の関係で、第三中学校校舎に移る来年度以降の部活動が心配である。その点について第三中学校とも話したが、和太鼓部は地域の財産なので、新校でも部活動をさせてあげたいと考えている。子どもたちが気兼ねなく練習するために、近隣住民から苦情がこないよう、防音など新校の練習環境を整えてほしい。

委員

第三中学校でも部活動が継続できるように検討している。体育館の下に木工室という大きな部屋があるが、部屋に囲まれており、音が外に漏れにくそうなため、そこを練習場所として考えている。さらに、夏季休業期間に木工室に可動式の防音壁を設置する予定である。

委員長

ちなみに第十中学校では、現在どのような環境で練習しているのか。

委員

北校舎の校庭側の教室で練習をしている。さらに、教室のカーテンを閉めて、出来るだけ音が漏れないように対策をしている。ただ、近隣住民は何年も前から一定の曜日で練習することを承知しているので、放課後、和太鼓の音が鳴っても理解してくれている。

委員

伝統がある第十中学校の和太鼓部には、ぜひ新校でも活動を続けてほしいが、騒音問題については懸念が残る。第十中学校の近くには山手通りがあり、日中の騒音レベルは高い。それに対して、第三中学校の周囲の騒音レベルは低い。トラブルを回避するために、練習時の音が近所にどのくらい聞こえるのか調査することや、近隣住民に理解いただけるようメッセージを送ることが重要だと思う。

委員長

確かに、実際にどのような活動をしているのかを見ないと、近隣住民も受け入れにくいだろう。和太鼓部がお披露目する場を設けることも、大人の役割として重要だと思う。その他に意見・質問等あるか。ないようであれば、次の報告に移る。

## 報告（５）標準服等の検討状況について

委員長

報告（５）標準服等の検討状況について、標準服検討部会部会長の報告を求める。

部会長

標準服検討部会が終了した後も、メンバーだった保護者の代表と学校関係者で、引き続き細部について、標準服作成業者と調整を進めた。6月19日に行った最後の調整の結果を報告する。スカートの紺色は明るめの色（柄）が良いのではないかという意見が、以前の調整の際に多数出たので、生地サンプルを数種類比較したが、バランスを考え、標準服作成業者が提案した元の色（柄）にすることとした。また、男子の夏服のポロシャツの色は、子どもたちに喜んでもらえるように流行を加味し、現在の第十中学校のものよりも明るい水色とした。また、リボンと半袖セーラー服の左袖、ポロシャツの左胸に「NE」のロゴマークの刺繍を入れることとした。最後に、リボンとネクタイは、スカートとズボンの色（柄）に併せたデザインとし、ネクタイは着脱の簡単なワンタッチ式のものとした。以上の変更点を反映した標準服については、7月8日に第三中学校と第十中学校で行われた就学手続き等の説明会で、標準服作成業者がサンプル展示をして保護者に見ていただいた。以上である。

委員長

今の報告に関して意見・質問等あるか。

委員

男子のネクタイはワンタッチ式とのことだが、引っ張られて取れてしまうことはないのか。

部会長

意図的にそういうことをすれば取れるかもしれない。

委員

このNEのロゴは別の字体だった気もするが。

部会長

このデザインで決定した。事務局が記録を取っているはずである。

委員長

他に意見・質問等あるか。ないようであれば議事に入る。

## 2 議事

### 議事(1) 校章デザインの検討について

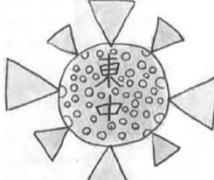
委員長

議事(1) 校章デザインの検討について、事務局の説明を求める。

■資料「校章デザインの検討について」、事務局から説明

◎校章デザインの検討について

<デジタル化・アレンジを依頼した作品>

番号	元デザイン	デジタル化後	アレンジ案
24			
32			
33			
54			

59			
----	--	--	--

<標準服のロゴを使用した案>

24	32	33	54	59

<候補案一覧>

1		24	
<p>中野の”N”とイースト（東）の”E”を角の丸い三角形の中にデザイン。三角は1～3学年を表し、角の丸さはおだやかな性格を表した。又、この形は融機的でパッチにした時にとても存在感がある。</p>		<p>元三中の校章の点々と、十中の葉を残し、さらなる成長を望みます。</p>	
2		32	
<p>中野の”N”とイースト（東）の”E”をシンプルにデザイン化。はっきりとしたシルエットの図形で他校との差別化とインパクトを表現。</p>		<p>桜とつばさ 神田川の桜のような美しさと、夢に向かってはばたいてほしいという願いから。</p>	
3		33	
<p>月の形は中野区の形を表し、本中学の所在場所から3つの葉（1・2・3年）、新芽が大きく育っていく様を表現。</p>		<p>太陽のデザインには、「なかま」「まなぶ」「ゆうき」「きぼう」をこめたデザインです。東といえば太陽ということで太陽の形にしました。Oのマークはせいと一人一人があつまったようすをかきました。</p>	

4		54	
本中学校のとなりを流れる「神田川」の流れと、そのほとりの桜をデザイン化		東から輝く太陽が出てくるという意味。	
72		59	
丸い形と印相体の「中」で「中学校」と「中野」をやわらかく表現しました。三中と十中への思いを込め、「東」を表す日の出をイメージしたさざみは30本にしました。		翼を広げた鳥を簡略化。 卒業生に鳥のように世界に羽ばたいて行って欲しいという願いを込めた。	
86		2つの学校を鳥に見立て、羽ばたく姿と共に、どっしり構えた東の文字をお互い支えていこうという力強く、明るいメッセージをこめております。	

#### 事務局

一つ目の表には、前回の統合委員会で投票して選ばれた上位5点の24番、32番、33番、54番、59番の原画と、それを忠実にデジタル化したものと、業者が少しアレンジしたものを載せている。二つ目の表には、前回の統合委員会で、漢字以外が入った校章案を見たいという要望があったので、標準服のロゴを先の5点に組み込んだものを載せている。三つ目の表は、先の5点に、応募時に既にデザイン化されていた1番から4番、72番、86番を合わせた合計11候補を一覧にしたものである。

本日はこれら11点からさらに絞り込んでいただきたい。選定した候補について、後日、専門の業者にアレンジ案を作成していただく予定である。アレンジ案は、6個作成してもらえる予定である。そのため、本日1点に絞れば6個アレンジ案を作成できるし、2点に絞れば3個ずつ作成できる。本日は、何点候補を残すのか協議してもらい、また、残したものをどうアレンジしたいかという意見も頂きたい。

#### 委員長

では、残したいものを理由と共に2点程度で、一人ずつ述べてほしい。

#### 委員

インパクトがあるのは漢字だと思う。標準服のロゴの英字も良いが、校章としてはインパクトが弱い。インパクトを重視すると、32番と54番が目についた。

#### 委員

「NE」というイニシャルは意味が分かりづらいので良くない。強いて言えば32番が良い。

#### 委員

32番が、翼にも神田川にも見え、様々な意味づけができるので良い。

#### 委員

東という漢字を前面に出したほうが校名を認識しやすいので、イニシャル案には反対である。32番、33番、54番が良い。33番、54番は太陽がモチーフであり、東の字から連想されるイメージを具現化しており良い。特に54番は東西南北を象徴させる十字が印象的である。ただ、33

番は少しポップすぎるし、54番は工場の地図記号を彷彿させるので改善の余地がある。32番は、桜の花が先の二つとは違う印象でまた良い。

委員

自分が校章デザインを考えたときに浮かんだデザインに近いので、3番と54番を推したい。ただ、3番は英字のため印象が弱く、芽の形も改善の余地がある。

委員

33番と59番が良い。意味を考えず、見た目重視で選ぶと、59番が良い。32番も良いが、桜には小学校の校章のイメージが先行してしまうので、中学校は違うモチーフの方が良いのではないかと。また、33番のアレンジ案が面白い。

委員

「東」から太陽を連想できるので、33番と54番が良い。アレンジ案をもっと膨らませられるのであれば、59番も良い。

委員

32番、33番、54番が良い。32番は中野東という文字が入っているため、校名を把握しやすい。33番、54番は、まだ改善の余地がある。特に54番は、アレンジ案が手裏剣や歯車に見える。例えば、東中という文字が入れば、もっと校章らしくなると思う。

委員

32番と54番が良い。32番は日本と言えば桜のイメージであるし、桜の両側の翼が上に向かって伸びているのが、成長を連想させて良い。54番は、バランスが良いが、周りの突起物に違和感を覚える。

委員

54番と59番のアレンジ案が良い。

委員

32番と54番が良い。24番と59番は、第三中学校・第十中学校の校章の要素を残しているのので、選考から外した。

委員

太陽がモチーフのものが良いので33番と54番を推す。

委員

3番と33番が良い。3番の、1年、2年、3年をあらわす3つの葉っぱが気に入った。ただ、中の丸い点は要らないし、中野区を表すという月の形は伝わりづらいと思う。33番はデジタル化案が良い。

委員

1番と32番が良い。1番は、現代の学校なので英字表記も良いのではないかと考えたからである。32番は、「中野東」という文字が入っていて認識しやすいのと、両校に共通する桜が入っていて良い。

委員

32番と59番が良い。32番の「中野東」というのは校名が分かりやすい。59番はその逆で、シンプルだし、笑っているように見えて明るい雰囲気がある。

委員

32番と59番が良い。32番はシンメトリーなデザインで、まとまりが良い。ただ、他の委員の意見を聞いて、中学校の校章として相応しいかは自分も疑問が湧いた。59番は、アレンジ案がすっきりしてモダンである。

委員

応募者の思いを考えると、一番推したいのは59番である。この応募者は、卒業生に世界に羽ばたいて行って欲しいという願いを込めたと書いている。第三中学校は昨年まで、グローバル人材を育成する国際理解教育の推進という研究発表をしている。教員たちの思いをこの校章に託して、新校でもその校風を引き継いでほしい。次点は33番で、皆仲間だという思いが込められているの

で、新校で皆仲良く活性化してほしいという願いをこの校章に託したい。

委員

英字は入れた方が良くと思う。32番、59番が良い。ただ、32番の桜は小学校のイメージが強いので、例えば文化勲章の橋に変えてはどうか。59番については、第三中学校の校章が、鳥が羽ばたいているイメージで作られたので、類似点があるため気になる点はある。

委員

資料の「標準服等の検討状況について」の女子の標準服に、デザイン案を当てはめていった。一番シンプルに中野東中の東を表せているのは59番だと思った。次点は33番である。点々が生徒たちを表しているという点にとっても惹かれた。両校の生徒が集まり、太陽が昇るように新しい中学校がスタートするというイメージが湧いた。

委員

自分が惹かれたのは32番である。校名が分かりやすく、両校に馴染み深い桜があり、また、翼から子どもたちに羽ばたいて欲しいという願いが伝わる。しかし、どこかの校章にありそうであるという印象も拭えない。また、時代に合わせた新しい学校の校章ということなら、今まで誰も見たことが無いものが良いと思った。子どもは新しいものを欲するので、英字が入った斬新な1番のようなものも考えていいかと思う。

委員

1番が良いと思う。新しいデザインのほうが子どもたちは受け入れるのではないか。意見の多い32番、33番、35番、54番は、何かどこにでもありそうな感じがする。また、59番は、どうしても第三中学校の校章と被るので推せない。

委員長

3番と59番が良い。3番は面白さがある。59番のアレンジ案は改善の余地があるが、原画の抜けた感じが印象的で面白い。1人も挙げなかった2番、4番、24番、72番、86番については、検討候補から外して良いか。

— 異議なし —

委員長

それでは候補から外すこととする。他に意見・質問等あるか。

委員

校章をバッジにすることを考えた場合、例えば2番、3番、4番、33番は点だけで図形同士が接するデザインなので、そのままバッジにできないと思う。そうなれば、枠の中に校章を当てはめるということになるだろうが、そうすると今イメージしているデザインと異なるものが出来上がると思う。その懸念については考えているのか。

事務局

そこまで考えていなかったが、もしバッジを作る場合は、発言があったように、枠組みに校章を彫り込む等の仕上がりになると思う。

委員長

他に意見・質問等あるか。

委員

3番の月が中野区の形だと分かりにくいので、もう少し中野区の形に近づけて欲しい。

委員

32番は「中野東」という正称が入っているが、33番は「東中」という略称が入っている。中の文字で印象が変わると思うので、アレンジの例として、文字のバリエーションを増やすことを提案したい。

委員

前回の統合委員会で、両校のどちらかの校章の要素を残している候補は、候補から外すという

話だったと思う。その点について、59番は第三中学校のデザインに非常に近いため、候補から外した方が良くと思う。

委員

説明欄の羽を広げた鳥を簡略化したというのも、第三中学校の校章の由来と同じなので、外して良い。

委員

54番の「東」の後ろにある手裏剣は第十中学校の校章のペンと、漢字の「十」に似ている。

委員

その点、4番は新しさがあって良いのではないかな。

委員

第十中学校の校章のペンが十字になっていることと、54番の東という方角を含んだ十字とは、意味合いが違うと思う。形が似ていても、東という意味を考えての十字であれば、気にしなくて良いと思う。また、59番の鳥に関しても、翼を広げた様子というモチーフはそのままに、翼をもっと大胆にアレンジして、第三中学校を連想させないようなデザインにしてもらっても良いと思う。似ているからという理由で、この時点で外す必要は無いと思う。

委員

絞らなければいけないという議事の進行上、皆が共通理解を持ってないものについては、外していったほうが議事の進行がスムーズにいくのではないかな。

委員長

皆で合意を作ろうとしているところだが、スタートの段階で考え方が揃わないのは好ましくない。第三中学校、第十中学校の校章の要素を残している54番、59番を外すこととし、また先ほど良いという意見のあった4番を候補に復活させることとしたいが良いかな。

— 異議なし —

委員長

では、この後の絞り方であるが、残った候補の1番と3番と4番、32番、33番について、投票を行いたいと思うが、良いかな。

— 異議なし —

委員長

それでは、一人2点までを選んで投票してもらい、集計して上位2つの作品を残したい。

— 校章デザインの投票・集計 —

委員長

結果が出たので、票数が多い順に発表する。1位が33番で11票、次点が2点あり、3番と32番の9票である。2位が同数なので、3番、32番、33番の3点について、業者に2案ずつアレンジ案を作成してもらおうということで良いかな。

— 異議なし —

委員長

ではこの3点をアレンジしてもらおう。アレンジに関して、具体的な意見はあるかな。

委員

32番は、翼が水流のように見えるので、もっと翼らしくしてほしい。また、デジタル化案とア

レンジ案を比較すると、文字が大きく、翼が黒くてメリハリがあるアレンジ案の方が良い。

委員

3番は、植物の表現の部分が甘いのが気になる。

委員

33番について、デジタル化案の外側を囲むと八角形になるが、ハは末広がり縁起が良いので、このアレンジをしてみてもどうか。

委員

3番について、月は夜を連想するので、前にも意見が出たが、中野区の形にした方が良いのではないか。

委員

3番について、「NAKANO EAST」と入れたり、字体を変えたりしてはどうか。また、「E」の文字だけが大きいのも気になる。

委員

将来、新校がどのような名称で呼ばれるか分からないのに、現時点で校章に表記する文字を「東中」にして、我々が「ひがしちゅう」あるいは「とうちゅう」と呼んでしまっても良いのか気になる。そのため、例えば33番について、「中野東」と正式名称を入れた校章を見たい。

## 議事(2) その他

委員長

本日の議題は以上で終了である。他に意見・質問等あるか。ないようであれば、次回の開催日程について事務局の説明を求める。

事務局

次回の開催は9月25日月曜日で、東中野区民活動センターで行いたい。

委員長

その他に何かあるか。ないようであれば、本日の統合委員会はこれをもって終了する。